

リフレッシュプラザ通信

今月の数字

43%

可燃ごみのうち生ごみの占める割合は43%です。生ごみを減らすため長野市は生ごみ処理機などを購入・設置した市民に対し、補助金を交付し、生ごみの自家処理を推進しています。生ごみを堆肥にする方法もいろいろありますので、それぞれの家庭で試してみたいかがでしよう。いい堆肥を作り家庭菜園やプランターなどでかわいいお花を咲かせたら、ごみの減量になるとともにごみが立派な資源になりますね。

分別まめ知識



暖かくなりました。そろそろ冬物はクリーニングに出しましょうか。ところでクリーニングの袋。私はずっとプラスチックだと思っていました。でもこれは可燃ごみなんですって。クリーニングはクリーニングすることが商品であって、クリーニングされたものは商品ではないのです。したがって容器包装ではないから可燃ごみということです。そういえば「プラ」と省略してしまいましたが、種類は「プラスチック製容器包装」でしたね。



イベント情報



4月のイベント予定

- 4月12日：紙すき体験
- 4月16日：布ぞうり作り
- 4月19日：夏のおしゃれストール編み
- 4月21日：段ボールで作った織り器で織物

5月のイベント予定

- 5月7日：タオルマット作り
- 5月9日～13日：リサイクル広場
- 5月10日：紙すき体験
- 5月14日：布ぞうり作り
- 5月17日：夏のおしゃれストール編み
- 5月19日：さき織り体験
- 5月20日：フリーマーケット
- 5月26日：自転車修理教室

※それぞれ参加申込期間が違いますので、お気軽に申し込みください。詳しくはリフレッシュプラザまでお問い合わせください。

2月・3月のイベント報告

「椅子の張替え教室」2月24日(土)

参加者23名

椅子の汚れなどで困っていた方が多く、大勢の方の応募がありました。受講者同士で協力し合いながら2時間。皆さん出来上がった椅子に大満足でした。



「段ボール箱で生ごみたい肥を作ろう」3月21日(水)

参加者23名

段ボール箱を容器にし、微生物の力で生ごみを分解処理する床作り。質疑応答にも多くの質問が寄せられ、皆さんの関心の高さがうかがえました。



プラザだより

私たちが国際化社会という言葉を目にして久しい。プラザに持ち込まれる籐製品・自転車なども、東南アジアや中国の製品が目立ち、それらを通じ国柄、国民性などが製品に反映されていると感じる昨今です。

(木下)

- 所在地：長野市松岡2丁目42番1号
- 開館時間：午前8時30分～午後5時15分
- 休館日：火曜日・祝日の翌日
年末年始(12月29日～1月3日)
- 電話・FAX：026-222-3196



リフレッシュプラザは、ごみやリサイクルの現状を学習する場として、またリサイクル活動の拠点として、環境を考える市民の広場です。気軽にお立ち寄りください。